

日本の羊肉消費の盛り上がりを
可視化する指標

羊指数

最新情報

5
2018



▶ 羊指数とは

下記の3データを用いて
日本での羊肉文化の盛り上がり
状況を定量的に示す指標です。



「羊指数」の
最新情報は
こちらのQRから

① ウェブ上での盛り上がり

(株)Rettyが提供する検索数、PV数などの各種データによって、消費者が羊肉について、どれぐらい関心を持っているのかを判断するデータ

② 羊肉の輸入状況

貿易統計によって、日本で羊肉がどれぐらい消費されているのかを判断するデータ

③ 国産羊の育成状況

国産めん羊統計によって、国産羊がどれぐらい育成されているのかを知るデータ

2018年5月 羊指数

3.38

対前月比 0.18ポイント増 ↑

対前年同月比 0.00ポイント増 —

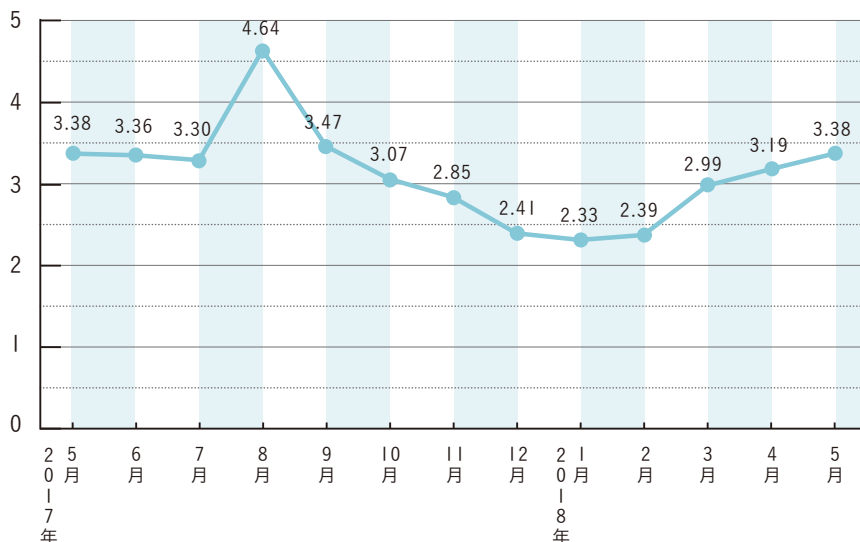
2018年5月の羊指数は「3.38」で、2018年1月以降、5月連続で上昇を続けている。

「ウェブ上での盛り上がり」は、先月の短観で指摘した「ホゲット」とともに、検索数の母数が多い「マトン」関連の検索が増加していることがプラスに影響し、5か月連続の上昇となった。これまで「ラム」に比べてネガティブなイメージを持たれがちだった「マトン」の検索数が増加していることは、日本人が羊肉の多様な楽しみ方に目覚めてきた証と言えるだろう。

「貿易統計(羊肉輸入量)」も、対前月比で0.23ポイントと大幅増となった。こちらも5か月連続の上昇である。

また日本人1人あたりの羊肉消費量は、2018年4月の15.48gから3.43g増の「18.91g」となった。

羊指数推移(2018年5月～2018年5月)



月	羊指数
2017年5月	3.38
2017年6月	3.36
2017年7月	3.30
2017年8月	4.64
2017年9月	3.47
2017年10月	3.07
2017年11月	2.85
2017年12月	2.41
2018年1月	2.33
2018年2月	2.39
2018年3月	2.99
2018年4月	3.19
2018年5月	3.38

※2015年6月が基準月で、基準月からの増加を指数で表現。
(例)2015年6月が100で、2015年7月が133だと、
2015年7月の羊指数は1.33。